



エミールだより

6月

エミール保育園
園長 大原 青子

「規律があるから自由が楽しめる」

さわやかな五月晴れが続き、緑と太陽と風のもとで子どもたちの笑顔がはじけ、みるみる活発な動きになってきました。自然のエネルギーから恵みを受け、自分のエネルギーをまわりに発散する子どもの生き方は、やはり特別な存在です。

話は変わりますが、5月11日にこのたび受勲した江口裕子の配偶者として、皇居へ天皇陛下のおことばを賜りに参内してきました。暖かい笑顔とやわらかいことばから、日本人の精神的支柱がどこにあるかを強く感じさせられたものです。

ところで、子どもにとってモンテッソーリ教育が何より嬉しいのは、まわりからあれこれ指図されずに、自分の思うままに振舞えることでしょう。しかしながらこのことを聞いた人のなかには、「とんでもない、そんなことをしたらクラスの中がテンデンバラ、メチャクチャになりますよ」と忠告してくれます。

だが実際はそうではありません。本来ならまだ走ったり転んだり1, 2歳児クラスでさえ、平和で静かなものです。というのは一般的な子どもに対するイメージとちがって、本当はみんな秩序ある規則正しい生活を強く望んでいるからです。

子どもは誰でも生れつき善人です。善人が望むのは善い生活です。他人の活動をじゃましたり、クラスの中で走り回ったり、静かに話を聞けなかったりするの善い生活とは言えません。決まりを守らなかったり、物を乱雑にあつかったり、時間に遅れたりすることも善い生活ではありません。

幸いなことに、まだ何が善いかわからない子どもにも「秩序の敏感期」があります。身の回りにある決まりや法則を知り、自律心を育て自制心を身につけていきます。また多くの仲間といっしょのなかで、どうすればゴタゴタを起こさず、仲よく楽しくやっつけられるかを学びます。もひとつ大切なことは、自由な生活ができることで自尊心が芽ばえ、人間的にも余裕ができ、従順・寛容な広い心が育っていきます。

「自由は素晴らしい、けれど、規律の裏付けがあればもっと素晴らしい」は子どもの実感でしょう。だから私たちは、子どもが素直に守ることができるルールを準備します。また子どもたちから出てきた自主的なルールを大切にします。「自由と規律はコインの裏表」というのは、モンテッソーリ教育の太い柱です。毎日どんな時でも、子どもの目指す善い生活をしっかりと守ってくれます。だからあんなに楽しそうな笑顔いっぱい、過ごしているのでしょうか。

理事長 江口 浩三郎

自然遠足にいきます。



子どもたちが自然に触れ合う目的で小戸公園に自然遠足へでかけます。
海辺で砂や波と遊んだり、カニを見つけたり、公園内を散策し楽しい1日をすごします。

日程:6月2日(金) 9:30出発 場所:小戸公園
乗り物:貸切バス 参加者:光組の以外の全園児



- * くわしいおたよりは5/24に配布しています。
- * 光組は園周辺をお散歩します。

6月の行事予定

1	木	懇談 鳥・空・山 1・4歳児
2	金	自然遠足 懇談 鳥・空・山
3	土	
4	日	
5	月	懇談 水・虹・月
6	火	懇談 水・虹・月
7	水	懇談 虫・風・海
8	木	あつぷるルーム
9	金	
10	土	
11	日	
12	月	懇談 虫・風・海
13	火	歯科検診(幼) 懇談 花・星
14	水	歯科検診(乳) 懇談 花・星
15	木	
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	
20	火	
21	水	のぼら観劇
22	木	誕生会
23	金	
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	
28	水	プール開き
29	木	ペアレントくらす
30	金	

体育教室

5歳児

5・12・19・26日 (月)

絵画指導

4・5歳児 1日(木)